

社会・労働関係文献月録

・分類表は2005年12月号に掲載されています。
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail 可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引させていただきます。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305
 東京都町田市相原町4342 (〒194-0298) F. 042-783-2311

2012.1.1～2012.1.31受け入れ分

(文献資料名) (著者名) (収録誌名) (巻-号) (月 号)
 *印単行書の場合→ (発行所) (判・頁) (刊行年月)

I 理論・一般

0. 総記

科学的社会主義と戦術論	津和 崇	科学的社会主義	159	11. 7
向坂逸郎と資本主義的蓄積の一般的法則	原 野人	科学的社会主義	159	11. 7
ローザ・ルクセンブルクと現代	上野義昭	科学的社会主義	159	11. 7
労働研究の課題（講演）（稲上 毅）		国際産研	30	11. 6
国民的なものから普遍的なものへ	碓井敏正	人権21	212	11. 6
特集 少子化社会の成人期移行		人口問題研究	67-2	11. 6
未婚化を推し進めてきた2つの力（加藤彰彦） Well-being and the ideal timing of key events in the transition to adulthood (Hideko Matsuo/Henri Delanghe)				
* だれのための「教育基本条例」なんですか？ 「日の丸・君が代」強制反対ホットライン・大阪			A5.29	11
* 株式会社における内部改革の思想 和田勝年述	早稲田大学人間科学部産業社会学研究室		B5.41	02. 3
* 在日コリアン文化と日本の国際化 王 清一編	王利鏞日本学研究所（発売：新幹社）		A5.770	05. 5
* イギリス非営利セクターの挑戦 塚本一郎、柳澤敏勝、山岸秀雄編著	ミネルヴァ書房		A5.227	07. 6
* 株式会社立学校の現状と考察 奥津晃一	早稲田大学人間科学学術院産業社会学研究室		B5.80	10. 6
* 21世紀の人権				
	神奈川人権センター編 江原由美子監修	神奈川人権センター（発売：日本評論社）	B5.235	11.10
* 国際人権 2011		信山社	B5.228	11.10
* この10年間に亡くなられた自由法曹団員を憶う		自由法曹団	B5.132	11.10
* アジアの人権ガバナンス	勝間 靖編著	勁草書房	A5.271	11.11
* プレニチュード ジュリエット・B. ショア著	森岡孝二監訳	岩波書店	B6.243	11.11
* 回想の川崎忠文		「回想の川崎忠文」刊行委員会	B6.239	11.12
* 「協働する社会」学	奥井禮喜	ライフビジョン出版	A6.205	11.12
* 年報政治学 2011-2	日本政治学会編	岩波書店	A5.279	11.12
* 国際協力の誕生	北野 収	創成社	B40.246	11. 2
* 今崎暁己さんと私	今崎暁己さんを偲ぶ会編	下町人間の会（代表：柳澤明朗）	A5.130	11. 7
* 現代インド・南アジア経済論	石上悦朗、佐藤隆広編著	ミネルヴァ書房	A5.422	11. 8

1. ジェンダー・フェミニズム・女性論

ジェンダー予算分析の試み	人見章子	女性学研究（大阪府立大）	18	11. 3
地方自治体の男女共同参画予算とジェンダー予算	只友景士	女性学研究（大阪府立大）	18	11. 3
特集 国境を越える家族		わたちの21世紀	66	11. 6
「お嫁さん」は後まわし？（柴田ティミー）国家と社会とセクシュアリティ（青山 薫）「国際結婚」と外国人女性の権利（賽漢卓娜）移住女性の家族問題と日本の家族制度（松崎百合子）				

特集 東日本大震災と女性	女たちの21世紀	66	11.6
「声出せない構造」打ち破る支援を（竹信三恵子）避難所生活におけるジェンダー主流化の課題（丹羽雅代）女性に対する暴力への対応パープル・ホットラインの継続を（近藤恵子 聞き手：本山央子）地域防災・復興にジェンダーの視点を入れるとは（浅野幸子）			
福祉施設利用に見る女性の貧困	川原恵子	貧困研究	6 11.June
母子世帯の所得分布と児童扶養手当の貧困削減効果	藤原千沙, 湯澤直美, 石田浩	貧困研究	6 11.June
子供を持つ現代女性のライフスタイルに関する調査	城 達也	大阪経大論集	62-1 11.5
特集 「主婦」再考家族形成と就労の現在		生活経済政策	590 11.7
主婦の就労（本田一成）主婦をめぐる思想遺産（妙木 忍）戦後史のなかの主婦（橋本健二）			
*女性学入門	杉本貴代栄編著	ミネルヴァ書房	A5.223 10.10
*新・女性学への招待	井上輝子	有斐閣	B6.276 11.11
*性別役割分業は暴力である	福岡女性学研究会編	現代書館	A5.262 11.11
*平等と効率の福祉革命 イエスタ・エスピノ＝アンデルセン著	大沢真理監訳	岩波書店	A5.257 11.11
*ベーシックインカムとジェンダー	堅田香緒里, 白崎朝子 [ほか] 編著	現代書館	A5.230 11.11
*竹中恵美子著作集5	竹中恵美子	明石書店	A5.406 11.9
2. 労働論			
『資本論』第2部第2稿と第8稿の再生産論（反論）	伊藤 武	大阪経大論集	62-1 11.5
ケア労働の理論的検討	阿部浩之	政経研究	96 11.6
*労働再審 第5巻	仁平典宏, 山下順子編	大月書店	B6.283 11.12
3. 労使（資）関係論			
日・米・独の労使関係	発題者：石田光男, 齋藤毅	国際産研	30 11.6
4. 労働経済論（含 賃金論）			
デフレ反転への雇用戦略	発題者：山田久 コーディネーター：石田光男	国際産研	30 11.6
5. 経営労務論			
保険者機能を高めるための健保組合マネジメント論（1）	安倍孝治	社会保険旬報	2462 11.6.11
特集 知識経営の最前線		一橋ビジネスレビュー	59-1 11.Summer
知識創造を支える人材マネジメント（守島基博）イノベーションを持続するコミュニティをつくる（野中郁次郎）			
6. 社会政策論			
人口問題にみる福祉国家の比較政治	浅井亜希	社会政策	2-3 11.3
日本の保守勢力における福祉国家論の諸潮流	田名部康範	社会政策	2-3 11.3
*講座現代の社会政策 第1巻	玉井金五, 佐口和郎編著	明石書店	A5.242 11.11
*講座現代の社会政策 第2巻	中川清, 埋橋孝文編著	明石書店	A5.276 11.11
*社会政策の視点	坏洋一, 堅田香織里, 金子充他	法律文化社	A5.240 11.11
*保育サービスを中心とする子育て支援政策の国際比較財政論	高端正幸, 伊集守直, 佐藤滋執筆	全国勤労者福祉・共済振興協会	A4.76 11.12
7. 社会保障論			
特集 人権としての雇用, 賃金・社会保障		月刊全労連	172 11.5
「人権としてのディーセント・ワーク」をめぐる（西谷 敏）平和的生存権と人権としての社会保障（井上英夫）現在の賃金と最低賃金をめぐる状況と課題（小越洋之助）公正な賃金をめぐる論点と今後の方向性（清山玲）保育制度改革の争点—新システムで保育はどうなる？（木村雅英）年金は社会保障の重要な柱（久昌以明）			
アメリカにおける「社会保障」の論理	吉田健三	国学院経済学	60-1/2 11.5
8. 社会福祉論			
家族福祉論の解体	久保田裕之	社会政策	3-1 11.6
保健医療分野におけるソーシャルワーク専門性と職務満足度の関連性について	小原真知子	社会福祉（日本女子大）	51 11.3
*日弁連子どもの貧困レポート			
日本弁護士連合会第53回人権擁護大会シンポジウム第1分科会実行委員会編 明石書店 A5.286 11.10			

* 貧困と社会保障制度	伊多波良雄, 塩津ゆりか	晃洋書房	A5.216	11.11
* 世界の社会福祉年鑑 2011	宇佐見耕一, 小谷真男, 後藤玲子, 原島博編	旬報社	A5.425	11.12
* イギリスに学ぶ子どもの貧困解決 「なくそう!子どもの貧困」	全国ネットワーク編 岩重佳治他著	かもがわ出版	B6.122	11.8
9. 産業・労働社会学				
* メディア論	露木 茂講義	早稲田大学人間科学部産業社会学研究室	B5.56	03.12
* 起業の秘訣	藤原大憲講演	早稲田大学人間科学部産業社会学研究室	B5.33	05.2
* 会社分割と労働組合の対応	金沢英樹	早稲田大学人間科学部産業社会学研究室	B5.98	04.11
* 高齢者の雇用の創出	上野満江	早稲田大学人間科学部産業社会学研究室	B5.142	09.11
* シリーズ『ジャーナリストへの招待状』 7, 12		早稲田大学人間科学部産業社会学研究室	B5.20, B5.11	01.10, 08.3
* みんなの就職活動体験記 2003, 2006		早稲田大学人間科学部産業社会学研究室	B5.55, B5.61	03.11, 06.12
* 先輩の仕事 4, 5, 10 第8, 9, 14集		早稲田大学人間科学部産業社会学研究室	B5.213, B5.211, B5.302	05.11, 06.10, 11.8
* 人間を歩く 5, 6, 8, 18 インタビュー記録篇		早稲田大学人間科学部産業社会学研究室	B5.181, B5.190, B5.128, B5.302	05.11, 06.5, 07.3, 11.7
* 「全契約社員の正社員化」と「新賃金体系の創出」	河西宏祐	早稲田大学人間科学学術院産業社会学研究室	B5.71	10.1
* 製造現場における早期離職と労働環境	大桃智信	早稲田大学人間科学学術院産業社会学研究室	B5.108	10.6
10. 労働科学, 人間工学				
特集 睡眠障害の実態と対策 よりよい睡眠をめざして		安全と健康	62-7	11.7
働き方と睡眠の現状(酒井一博) 睡眠障害の概要と早期発見のポイント(田ヶ谷浩邦) より良い睡眠を得るためのコツ(飯島美世子) 運輸業における睡眠時無呼吸症候群(SAS)対策と睡眠問題(作本貞子)				
11. 職業教育・訓練論				
「キャリア形成論」によるキャリア意識の形成効果の学年による違い		福島博史 職業能力開発研究	29	11.3
* キャリア・デザイン・マネジメント	大前駿二	あしざき書房	B5.115	11.7
* 仕事マンガ!	梅崎 修	ナカニシヤ出版	B6.265	11.7
* 能力開発研究センター年報 平成22年度	職業能力開発総合大学校能力開発研究センター		A4.91	11.8
II 労働問題				
20. 総記				
インシデント発生時における看護師間の情報共有・伝達の特徴	吉川悦子, 吉川徹, 武澤千尋他	労働科学	87-2	11.4
21. 雇用・労働市場				
The Japanese lifetime employment model	Takuro Iwasa	大阪経大論集	62-1	11.5
大卒労働市場の趨勢と学生の企業志向再考	平沢和司	季刊家計経済研究	91	11.Summer
運動を外に広げ整理解雇を回避させた	緒方 元	月刊全労連	171	11.4
「解雇の自由」は許さない	大黒作治	月刊全労連	171	11.4
相談から40日でスピード解決	紙屋栄一	月刊全労連	171	11.4
中小零細企業の経営を守り, 地域経済の活性化をめざす新たな共同を	吉良多喜夫	月刊全労連	171	11.4
三菱重工神戸造船所商船建造撤退とのたたかい	北島 隆	月刊全労連	171	11.4
まともな労組を求める労働者たち	佃 徹	月刊全労連	174	11.7
22. 労働条件				
* 電機連合2020年のワーク・ライフ・バランスの実現研究会報告		電機連合総合研究企画室	A4.144	11.11

23. 賃金問題			
特集 最賃・賃金闘争の再構築で住民本位の復興を	月刊全労連	174	11.7
2011最賃闘争—情勢と取り組み（伊藤圭一）最低賃金のそもそも（伊藤圭一）最低賃金・最低規制の地域でのとりくみを新たな段階へ（辻 昌秀）トラック運輸産業の低賃金構造の打開に向けて（中島 均）医労連の賃金闘争・最賃闘争の前進に向けて（相澤幸敏）切実さ極まる最低賃金闘争の意義（桑田富夫）「春闘再生」のスタートを切った2011年春闘（三木陵一）最賃運動、人勧闘争、公契約適正化運動は賃金底上げの重要課題（仲野 智）雇用安定と均等待遇実現を求める「誇りと怒りの大運動」（松尾泰宏）			
特集 平成23年社会生活基本調査を迎えて	統計	62-7	11.7
日本人の働き方とライフスタイル（黒田祥子）生活時間の国際比較 欧州統一生活時間調査との比較可能性（水野谷武志）			
24. 労働時間			
仕事と私生活のインターフェイス	発題者：藤本哲史 コーディネーター：中田喜文	国際産研	30 11.6
ワーク・ライフ・バランス論における公共性概念の位置づけ			
	鈴木奈穂美	専修大学社会科学研究所月報	570 10.12
26. パート・派遣労働			
有期労働契約の諸問題	発題者：奥田香子 コーディネーター：香川孝三	国際産研	30 11.6
28. 女性労働			
妊娠を理由とした退職強要 均等室の力を借りて解決	相田福次	月刊全労連	172 11.5
女性の労働権確立とワーク・ライフ・バランス政策の課題			
	西 和江	大学院研究年報（中央大）法学研究科篇	40 11.2
サービス労働市場の拡大と女性労働者	文 貞實	寄せ場	24 11.5
*働く女子の夢	日本ドリームプロジェクト編	いろは出版	B6.115 11.10
*社会人は10年目からが、おもしろい！	瀬尾里枝	PHP研究所	A6.269 11.9
30. 若年労働			
地域経済の立て直しで新卒者の就職保障を	佐古田博	月刊全労連	171 11.4
フランスにおける若年者の失業率に関する一考察			
	五十畑浩平	大学院研究年報（中央大）経済学研究科篇	40 11.2
*就職とは何か	森岡孝二	岩波書店	B40.228 11.11
*二極化する若者と自立支援	宮本みち子、小杉礼子編著	明石書店	B6.186 11.11
31. 中高年労働			
私たちはこうして70歳雇用を実現した（座談会）			
	（座長：清家篤 石川恵子 上田研二 森下篤史 真下陽子）	エルダー	33-7 11.7
*定年後もイキイキと暮らすための働き方とライフスタイルのあり方			
		中部産業・労働政策研究会	B5.157 11.12
32. 障害者労働			
*福祉的就労分野における労働法適用に関する研究会 報告書			
	福祉的就労分野における労働法適用に関する研究会		A4.221 09.11
*インクルーシブな社会をめざして	津田英二監修	かもがわ出版	A5.63 11.10
*現代社会政策のフロンティア 4	米澤 旦	ミネルヴェア書房	A5.235 11.10
*精神障害者のための効果的就労支援モデルと制度	山村りつ	ミネルヴェア書房	A5.397 11.10
*振動障害者の社会復帰を考える	濱田澄麿		A4.1冊 11.4
33. 外国人労働			
東南アジアの外国人介護労働市場の実態と労働者の権利擁護	山田健司	社会政策	2-3 11.3
頭脳はどこに向かうのか	発題者：村上由紀子 コーディネーター：中田喜文	国際産研	30 11.6
介護分野における外国人労働者受け入れの意義と課題	宮本恭子	国民生活研究	51-1 11.6
35. 労災、職業病、健康問題			
情報サービス産業で働く日本人システムエンジニアの蓄積疲労と労働環境の関連			
	丹羽俊子、斉藤恵美子、呉珠響	厚生の指標	58-6 11.6

大震災、そしてアスベストによる健康被害	細川蒼至雄	民医連医療	467	11. 7
トラックドライバーの勤務条件と疲労・睡眠	小山秀紀, 鈴木一弥,	酒井一博 労働科学	87-2	11. 4
*目で見える職業病と労働環境 (付: DVD)		中央労働災害防止協会	A4.351	11. 3
36. ハラスメント				
特集 職場のパワー・ハラスメント		労働調査	498	11. 6
パワーハラスメントの法的課題 (水谷英夫) 職場のパワー・ハラスメントとメンタルヘルス (涌井美和子) パワー・ハラスメントの実態と企業の防止策 (古谷紀子) 自治労パワー・ハラスメント10万人実態調査の意義と活用 (西田一美) パワーハラスメントー職場に閉じ込められる怒り (金子雅臣)				
*パワーハラスメント	岡田康子, 稲尾和泉	日本経済新聞出版社	B40.207	11.10
37. 勤労者意識				
特集 不安の時代と労働		日本労働研究雑誌	612	11. 7
不安の中の若者と仕事 (久木元真吾) 勤労者が抱える失業と生活の不安 (南雲智映, 小熊栄) 幸福度研究の現状 (浦川邦夫) 現代の労働者と社会保障制度 (笠木映里) 企業における健康問題への取り組みの視点 (矢倉尚典)				
*勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査報告書 第22回		連合総合生活開発研究所	A4.103	11.12
38. 生活問題				
*日本の家計行動のダイナミズム 6	瀬古美喜他, 慶應一京大連携グローバルCOE編	慶応義塾大学出版会	A5.329	10. 6
*釜ヶ崎のスヌメ	原口剛, 稲田七海, 白波瀬達也, 平川隆啓編著	洛北出版	B6.383	11.10
III 労働運動				
41. 労働組合・運動論				
*労使関係のフロンティア	呉 学殊	労働政策研究研修機構	A5.427	11.11
*なかまと共に	岡野孝信編著	本の泉社	A5.287	11.12
42. ナショナルセンター				
*連合白書2012	日本労働組合総連合会編	コンポーズ・ユニ	A4.96	11.12
43. 地域別, 産業別共闘				
区民・労働者に見える活動を未組織労働者に寄り添って	中村和良	月刊全労連	171	11. 4
すべての地域住民を視野に	山下 勝	月刊全労連	172	11. 5
被災者・避難者が主人公の復興めざし	山田照夫	月刊全労連	174	11. 7
*原発のない未来を子どもたちにつなぐJR総連討論集会		全日本鉄道労働組合総連合会	A5.72	11.11
*ゴム総覧 No.55 2011年版		日本ゴム産業労働組合連合	A4.327	11.12
*福島原子力発電所事故と今後の原子力政策を考えるJR総連緊急討論集会	槌田 敦講演	全日本鉄道労働組合総連合会	A5.48	11. 7
44. 単産, 単組				
「春闘再生元年」をたたかう	山中康司	月刊全労連	172	11. 5
人事異動の延期を求めて	中野るみ子	月刊全労連	174	11. 7
私を育ててくれた共同組織20年	野崎 衷	民医連医療	467	11. 7
トヨタの陰に光をあてた全トヨタ労働組合 (ATU)	若月忠夫	寄せ場	24	11. 5
*起ちあがれ! 日本の勤務医よ	植山直人	あけび書房	B6.219	11. 9
45. 団体交渉, 労働協約				
日本の労使紛争処理制度の再構築素案	村田毅之	月刊労委労協	662	11. 6
48. リストラ・雇用対策				
愛知での反貧困運動の状況	藤井克彦	寄せ場	24	11. 5
51. 教育文化宣伝活動				
新自由主義とのたたかいを交流	本田久美子	月刊全労連	172	11. 5

53. 労働組合と社会問題, 社会運動

特集 水俣病事件と新日本窒素労働組合	大原社会問題研究所雑誌	630	11. 4
新日本窒素における労働組合運動の生成と工職身分制撤廃要求(花田昌宣) 戦後日本の社会運動におけるチッソ労働運動の位置づけ(大石 裕) メディア言説としての安定賃金闘争と水俣病事件(小林直毅)			
「災後」の労働運動	小田川義和	月刊全労連	174 11. 7
特集 労組の社会貢献活動		ひろばユニオン	593 11. 7
笑顔・感動子ども達に生の舞台を(山口 明) パソコン教室22年 障がい者も高齢者も(岡元茂樹) 少年サッカー大会開催 16年の伝統(高橋 洋) 年末福祉カンパ つむぐ活動32年(相馬真琴) 街をきれいに 塗装ボランティア(斉藤義勝) いざ出陣 障がい者と「ふくしねぶた」(三上雅仁) 手作りポスト 地域の高齢者に贈る(我如古直人) 清流よもう一度多摩川流域を清掃(渡邊 洋)			
*日本の教育 第60集	日本教職員組合編	一ツ橋書房	B5.371 11. 7

54. 労働者福祉・協同組合運動

特集 「レイドロー報告30年」と現代協同組合運動	協同組合研究	30-1	11. 2
開発途上国における飢えを満たす協同組合の現状と課題(報告)(白武義治) ワーカーズ協同組合の現代的特点と協同労働の課題(報告)(大高研道) 現代的な生協の課題としての地域社会との連携(山口浩平) 第4優先分野「協同組合コミュニティの建設」の今日的課題(報告)(田中夏子) 韓国におけるアジア通貨危機以降の協同組合型相互金融機関の変化と最近の動向(報告)(具丁玉 仮訳:金亨美 丸山茂樹)			
協同組合原則の起草者イアン・マクファーソン博士から日本への連帯のメッセージ			
	イアン・マクファーソン 翻訳:和田裕子	社会運動	375 11. 6
協同組合における不分割積立金の社会性・公共性	堀越芳昭	社会運動	375 11. 6
「協同労働」の社会史試論	田中夏子	社会運動	376 11. 7
「日本型社会的協同組合」の提案と「3. 11」後の社会のつくり直し(インタビュー)			
	(加藤好一)	社会運動	376 11. 7
NPOに学び, 地域と共に育つ	林美栄子	生活協同組合研究	425 11. 6
インドの生協の動向	中村良光	生活協同組合研究	425 11. 6
環境・資源問題と生協	大沢年一	生活協同組合研究	425 11. 6
特集 国際協同組合年に向けて		生活協同組合研究	425 11. 6
労働者自主福祉事業からみた協同組合の課題(高木郁朗) 賀川豊彦に学ぶ友愛社会と協同組合の可能性(伊丹謙太郎) 地域再生における協同組合の役割(北川太一) ワーカーズ・コレクティブにおける社会的包摂(藤井敦史) 日本の生協の国際協力(天野晴元) 国際協同組合年の目指すもの(富沢賢治)			
特集 共済の火を消してはならない!	賃金と社会保障	1542	11.7.下旬
共済研究半世紀に思う(講演)(坂井幸二郎) 労働組合共済の現代的意義を考える(長谷川栄) JA共済に関する法制整備の意義と今後の事業展開のあり方(武田俊裕) 「反貧困たすけあいネットワーク」の活動(河添誠) 共済文化と研究運動(本間照光)			
*協同組合の新たな展開	労働者福祉中央協議会, 連合総合生活開発研究所	A4.159	11.11
*自主防災組織活性化による福祉コミュニティ再生の課題と展望	玉里恵美子, 霜田博史, 大槻知史執筆	全国勤労者福祉・共済振興協会	A4.108 11.12
*日本の共済事業ファクトブック2011		日本共済協会	A4.44 11.12
*生協の経営統計 2010年度	日本生活協同組合連合会監修	コープ出版	A4.160 11. 9

IV 経営労務

60. 総記

*企業環境研究年報2011年(付:CD)	中小企業家同友会全国協議会	B5.178	11.12
----------------------	---------------	--------	-------

61. 人事・労務管理

人材活用の観点から見たコミットメントの役割(1)~(2)			
	西脇暢子	産業経営プロジェクト報告書	一般研究(日本大) 34-2 11. 3
人事労務におけるリスクマネジメント	千葉 博	人事管理REPORT	49-4 11. 7
外資系企業の人事	発題者:櫻井努	コーディネーター:太田肇	国際産研 30 11. 6

トヨタ生産システムと人事管理・労使関係	猿田正機	寄せ場	24	11.5
*企業のための労働契約の法律相談	下井隆史, 松下守男, 渡邊徹, 木村一成編	青林書院	A5.755	11.11
*コンピテンシー評価モデル集 第4版	佐藤純著 日本生産性本部生産性労働情報センター編	日本生産性本部生産性労働情報センター	B5.140	11.12
64. 定年制, 退職金, 企業年金				
*企業年金再生	永森秀和	日本経済新聞出版社	B6.268	11.9
66. 教育・訓練				
特集 使える! 研修効果測定		企業と人材	981	11.7
基本的な効果測定モデル法(伊藤弘二郎) 研修の目的に応じた研修効果の捉え方(伊藤弘二郎) 環境変化を捉え直し研修効果を高める(平松陽一) 教育研修効果測定と研修評価の課題整理(平松陽一)				
岸和田方式ホンネ・ホンキで取り組む人材育成の人事評価制度	発題者: 小堀喜康 コーディネーター: 太田肇	国際産研	30	11.6
在職者訓練担当指導員の能力開発に関する研究	村上智広	職業能力開発研究	29	11.3
木歩道橋の設計・施工の職業能力開発への取り組み	定成政憲	職業能力開発研究	29	11.3
特集 教育担当者が変えるこれからの若年次教育		人材教育	271	11.7
新人, 若手が育つ職場をつくるには(中原 淳) 教育担当者の前向きな行動が“原石”を光らせる(鈴木直樹)				
特集 業界の現状と人材育成の課題		中小商工業研究	108	11.7
鍛造業の人材育成の動向と課題(木村勝三郎) 在宅介護業を取り巻く現状と課題(是枝祥子) 経営環境の変化と産業廃棄物処理業で必要とされる人材(下田健人) クリーニング業界において求められる人材ニーズの変化(角田光雄) プラスチック製品製造業における人材育成の現状と課題(前田晃穂)				
68. 安全衛生管理				
特集 職場の安全衛生・健康と法律問題		季刊労働法	233	11.夏季
メンタルヘルス検討会報告に見るメンタルヘルス問題の今後の課題(岩出 誠) 労働安全衛生の現状と課題(小畑史子) 職場における受動喫煙防止対策の法的課題および今後の展望(表田充生) リハビリ就労をめぐる法的問題(使用者側の立場からの検討)(石寄信憲, 盛太輔) 私傷病労働者の就労可能性判断と医師の関与(鈴木俊晴) メンタルヘルス対策と企業の責任(水島郁子)				
メンタルヘルス不調にどう対応すべきか	高尾総司	ビジネス・レーパー・トレンド	436	11.7
V 労働・社会政策				
70. 総記				
特集 地域の生活基盤と社会政策		社会政策	2-3	11.3
地域包括ケアの社会理論への課題(猪飼周平) 地域主体の地域振興(辻田素子) 日本における地域雇用政策の進化と現状(佐口和郎)				
特集 現代日本の社会政策の評価と将来選択		社会政策	3-1	11.6
社会保障制度体系再構築への視座(平岡公一) 日本の社会政策の目的合理性と人間観(小野塚知二) 現代日本の社会政策の評価と将来選択(禿あや美, 埋橋孝文) 保健・医療・福祉・介護政策の「地域包括化」と社会イノベーション・パラドクス(小笠原浩一) 市場環境や労働市場の構造変化と労働政策の課題(佐藤博樹)				
特集 これからの地域雇用戦略を考える		地域と経済(大分大)	4	11.6
大分県の雇用・失業情勢(報告)(安蒜孝至) 地域雇用政策の進化と課題(報告)(佐口和郎) パネルディスカッション(パネリスト: 伊藤実 安蒜孝至 佐口和郎 コーディネーター: 阿部誠) 地域雇用創出の成功要因(講演)(伊藤 実)				
特集 子どもの貧困と対抗戦略研究・市民活動・政策形成		貧困研究	6	11.June
イギリスにおける子どもの貧困とCPAGの活動(フラン・ベネット) 日本における子どもの貧困と市民活動(湯澤直美) 貧困に対する三つのステージ(コメント)(阿部 彩) 子どもの貧困研究の射程(コメント)(横井敏郎) 貧困・家族・子ども(報告)(青木 紀)				
特集 貧困測定の研究		貧困研究	6	11.June
「流動社会」における生活最低限の実証的研究(3)(村上英吾) 日本のワーキングプアの測定(村上雅俊)				
日之出地区のコミュニティーづくり	平等文博	大阪経大論集	62-1	11.5

特集 拡大する相談・支援事業の実相	季刊福祉労働	131	11.Summer
外国人への相談支援 (榎井 緑) 相談支援事業が拡大する社会とは (横井寿之) ハローワークの現場から (駒井 卓) 「働くことがこわくなったんです」 (小園弥生) 障害者における相談支援事業 (篠原由美)			
地域資源活用による耕作放棄解消と地域活性化方策の検討	駄田井久 研究報告書 (岡山大)	46	11. 5
日本のエネルギー政策を根底から見直す	飯田哲也 社会主義	589	11. 7
特集 都市再生特別措置法の成果と課題	地域開発	562	11. 7
都市再生特別措置法と都市計画 (野口和雄) 都市再生特別措置法の成果と課題 (大西 隆) 「都市再生」政策を再考する (町村敬志) 都市再生特別措置法に基づく施策の推進状況および充実に向けた取り組みについて (長谷川貴彦)			
71. 雇用・労働市場政策			
雇用政策としての介護に関する考察			
村本太俊, 岡本好司, 川尻悠貴他 大学院研究年報 (中央大) 公共政策研究科篇		4	10.10
* <回想> 育児休業法前編, 後編	大村賢三 早稲田出版	B6,300, B6,283	11.10
75. 職業教育・訓練政策			
「キャリア教育の現状に関する調査」報告			
橋本祐, 森山智彦, 浦坂純子 評論・社会科学 (同志社大)		96	11. 5
* 日本の職業訓練及び職業教育事業のあり方に関する調査研究報告書	連合総合生活開発研究所	A4,182	11. 9
76. 社会保障政策			
フランスにおける医療保障制度の変容	松本由美 社会政策	2-3	11. 3
特集 地域包括ケアを見据えて	介護人材Q&A	8-79	11. 5
地域包括ケア実現に向けて (福田啓造) 訪問診療と高度・専門医療を継続する拠点病院 (山田明美) 地域ケア科の活動 (油井美智子) 精神科訪問診療の実践 (上野秀樹) 地域包括ケアは21世紀の思想 (インタビュー) (高橋紘士)			
介護保険制度における負担と給付のあり方に関する一考察 (上) ~ (下)			
森詩恵, 藤澤宏樹 大阪経大論集	61-6, 62-1	11.3, 11. 5	
特集 高齢女性の所得保障 年金を中心に	海外社会保障研究	175	11.Summer
イギリスにおける高齢女性の所得保障 (平部康子) アメリカにおける高齢女性と所得保障 (杉本貴代栄) ドイツにおける高齢女性の所得保障: 年金を中心に (森 周子) フランスの高齢女性と年金 (神尾真知子) 韓国における年金制度と女性 (金 成垣) スウェーデンにおける女性高齢者の所得保障: 年金を中心に (齊藤弥生)			
東日本大震災と障害者の医療・介護について	穂土ちとせ 介護保険情報	12-4	11. 7
老健施設は地域包括ケアの中核施設へ (インタビュー) (山田和彦)	介護保険情報	12-4	11. 7
特集 暮らしを支える社会保障の構築 様々な格差に対応した新しい社会政策の方向			
	季刊社会保障研究	47-1	11.Summer
人口減少時代のジェンダー政策 (講演) (落合恵美子) 配偶関係の変動と貧困 (パネルディスカッション) (岩田正美) 格差, 貧困論議を評価する (パネルディスカッション) (橋木俊詔) 女性の経済状況とジェンダーの公平性に関わる両立支援策のあり方 (講演) (ジャネット・ゴルニック) 貧困のジェンダー差 (パネルディスカッション) (阿部 彩) ディスカッション (ジャネット・ゴルニック 落合恵美子 岩田正美 橋木俊詔 阿部彩 司会: 松本勝明)			
生活保護問題の今日的課題	長友祐三 協同の発見	228	11. 7
医療保険制度「改革」と医療保障の変化	鳴海清人 経済	191	11. 8
特集 「健康経営」と「医療保険運営に携わる“人財”の養成	健康保険	65-6	11. 6
「健康経営」という考え方 (岡田邦夫) 医療保険運営の専門職能の養成 (和田 勝) ドイツ・企業疾病金庫にみる“人財創出”事業の実際と意義について (高智英太郎) 「人の成長」= 「健保組合の成長」			
社会保障改革の最終案まとまる 財源確保に消費税率引き上げは不可欠だが	健康保険	65-6	11. 6
特定高齢者における介護予防サービスへのアクセスの阻害要因	杉澤秀博, 杉原陽子 厚生の指標	58-7	11. 7
日本の「無保険者」問題	長谷川千春 国学院経済学	60-1/2	11. 5
保育政策の日米比較	加藤美穂子 国学院経済学	60-1/2	11. 5
2次医療圏をもとに日本の医療提供体制を考える (9) ~ (10)			
高橋泰, 石川雅俊, 柏原純一 社会保険旬報	2462, 2464	11.6, 11.11, 11.7. 1	

復興支援の医療	前沢政次	社会保険旬報	2463	11.6.21
保険者から見た特定検診・保健指導（上）	中根賢二	社会保険旬報	2465	11.7.11
厚労省「社会保障制度改革の方向性と具体策」は何をを目指すのか	芝田英昭	社会保障	437	11.夏
被災者の立場に立った長期支援を	長瀬文雄	社会保障	437	11.夏
被災地医療崖っぷち 地域医療を守るために	鈴木露通	社会保障	437	11.夏
使途を「社会保障四経費」に限定し2015年度に消費税率10%に		週刊社会保障	2632	11.6.13
ポスト産業社会型社会保障への転換	棕野美智子	週刊社会保障	2632	11.6.13
運用3号問題と第3号被保険者の意義	坂口正之	週刊社会保障	2633	11.6.20
社会保障改革と医療・介護	大道久	週刊社会保障	2633	11.6.20
年金制度改革に関する提言（上）～（下）	辻 泰弘	週刊社会保障	2633, 6364	11.6.20, 11.6.27
医療提供体制における診療報酬と補助金の役割	石田道彦	週刊社会保障	2634	11.6.27
後見等にかかる福祉立法の動向と「公」の責任と役割	西田和弘	週刊社会保障	2636	11.7.11
公的年金の財政状況と積立金の活用	若杉敬明	週刊社会保障	2636	11.7.11
ドイツにおける障害者政策のパラダイム転換論と権利擁護システムの展開				
	小西啓文	週刊社会保障	2635	11.7.4
聴覚障害者の障害基礎年金裁定をめぐる事件	藤原精吾, 濱本由	賃金と社会保障	1540	11.6.下旬
国保広域化のねらいとその影響について	寺越博之	民医連医療	467	11.7
*世界の介護保障	増田雅暢編著	法律文化社	A5.222	08.10
*新たな福祉国家を展望する				
	福祉国家と基本法研究会, 井上英夫, 後藤道夫, 渡辺治編著	旬報社	A5.237	11.11
*日本医師会年次報告書 2010-2011	日本医師会編	東京法規出版	B5.356	11.11
*生活保護「改革」ここが焦点だ!				
	尾藤廣喜, 小久保哲郎, 吉永純編著	生活保護問題対策全国会議監修 あけび書房	A5.158	11.7
77. 社会福祉政策				
若年性認知症者の就労継続に関する研究	田谷勝夫, 伊藤信子	職リハネットワーク	68	11.3
特集 若年性認知症の就労継続をめぐる課題		職リハネットワーク	68	11.3
若年性認知症専用デイサービスと支援モデル事業の取組み（駒井由起子）家族会が望む就労支援について（干場 功）厚生労働省における若年性認知症施策の概要について（櫻井宏充）企業（事業所）における若年性認知症の実態と支援への課題（小長谷陽子）				
地域で支える高齢者支援	渡邊廣之	介護人材Q&A	8-81	11.7
介護支援専門員の基礎資格は主治医との連携に影響を及ぼす	鳴釜千津子, 陳君, 吉井初美他	厚生指標	58-7	11.7
高齢者支援に向けたコミュニティ・エンパワメント展開のためのニーズ把握	平野真紀, 川島悠里, 杉澤悠圭他	童連 厚生指標	58-7	11.7
日米における福祉の民間化	木下武徳	国学院経済学	60-1/2	11.5
今ある地域の“ちから”を将来も維持していくための取組み	西岡 隆	週刊社会保障	2632	11.6.13
高齢社会の住宅政策	片桐由喜	週刊社会保障	2632	11.6.13
特集 障害のある人の住まい		ノーマライゼーション	31-6	11.6
障害のある人の住まいと居住支援制度の課題（高橋儀平）住環境整備の考え方と技術的課題（橋本美芽）				
特集 東日本大震災 被災障害者の実態と新生への提言		ノーマライゼーション	31-7	11.7
課題は「生活機能」低下「予防」（大川弥生）東日本大震災（座談会）（伊藤あづさ 白石清春 増田一世 久松三二 司会：藤井克徳）東日本大震災と障害当事者団体（阿部一彦）視覚障害者への支援の取り組み（三浦久幸）ライフラインと医療（俣野公利）「障害児、知的障害・発達障害者関係団体災害対策連絡協議会」による宮城県対策本部立ち上げの支援（田中正博）南相馬市における日本精神保健福祉士協会の支援活動（青戸忍）緊急支援と障害者・高齢者（野際紗綾子）障害者・高齢者対策の避難とまちづくりに関する提言（秋山哲男）				

78. 労働法					
民法（債権法）改正と労働法（講演）	山川隆一	月刊勞委勞協	662	11. 6	
賃金と平等原則	森 博行	科学的社會主義	159	11. 7	
労働契約法と就業規則	発題者：唐津博	コーディネーター：香川孝三	国際産研	30	11. 6
* 簡樸研究		法律文化社	A5.357	11.11	
* 労働法 2 第3版	片岡 昇	有斐閣	B6.377	94.10	

79. 労働判例					
国民通算老齢年金の裁定について一部期間に係る年金給付が時効により消滅している旨および年金時効特例法に基づく時効特例給付をしない旨の旧社会保険庁長官の決定が適法であるとされた事例					
	岡田正則	賃金と社会保障	1541	11.7.上旬	
実務に活かす平成22年の重要労働判例解説	原 昌登	労働法学会研究会報	2503	11.6.15	
* 館長雇止め・バックラッシュ裁判訴状	館長雇止め・バックラッシュ裁判を支援する会		A4.62	04.12	
* 館長雇止め・バックラッシュ裁判陳述書	館長雇止め・バックラッシュ裁判を支援する会		A4.111	06. 4	
* 館長雇止め・バックラッシュ裁判最終準備書面	館長雇止め・バックラッシュ裁判を支援する会		A4.208	07. 9	
* 新運転・団結権侵害訴訟確定判決	新運転・運転者ネット／自治労・公共サービス清掃労働組合		A4.26	11. 8	

80. 労働委員会					
最近の労働判例の動きについて（講苑）（古川陽二）		中央労働時報	1134	11. 6	
団交申入れ書記載の交渉事項が義務的団交事項に該当するか否か曖昧な場合における団交応諾義務	原 昌登	中央労働時報	1134	11. 6	
近い将来において雇用関係が成立する見込みの会社の団交応諾義務	岩本俊也	中央労働時報	1134	11. 6	
懲戒解雇による退職手当の不支給	岩本俊也	中央労働時報	1135	11. 7	
特集 労働組合法上の労働者性		中央労働時報	1135	11. 7	
新国立劇場事件の最高裁判決について（中窪裕也）労働組合法上の労働者性（座談会）（渡辺章 徳住堅治 木下潮音 小松秀大 司会：山川隆一）INAXメンテナンス事件最高裁判決について（島田陽一）					
* 不当労働行為事件命合集《21年9月～12月・145》		中央労働委員会事務局	A5.1139	11	

VI 世界労働

90. 総 記					
グローバリゼーションと地域経済統合：労働移動の視点から		八木紀一郎	人権21	212	11. 6
* 移住・移民の世界地図	竹沢尚一郎，稲葉奈々子，高畑幸訳	丸善出版	B5.125	11.10	
* 移住労働と世界的経済危機	駒井洋監修 明石純一編著	明石書店	A5.249	11. 9	

91. アジア					
* 韓国企業の人的資源管理	安 熙卓	文真堂	A5.293	11. 9	

93. ヨーロッパ					
「我々の行動に力を！」		久松博行	月刊全労連	174	11. 7
* 青少年育成・援助と教育	生田周二，大串隆吉，吉岡真佐樹	有信堂高文社	A5.209	11. 4	

96. 中央，南アメリカ					
中南米各国の憲法における協同組合規定（上）～（下）	堀越芳昭	協同の発見	226, 228	11.5, 11. 7	

97. オセアニア					
全労連がオーストラリアの公務員制度を調査	黒田健司	月刊全労連	171	11. 4	

VII 歴 史

100. 総 記					
* 近代天皇制国家の歴史的位置	安田 浩	大月書店	B6.328	11.10	
* 近代日本の教育政策と科学技術体制 上～下	高木秀男	科学堂	A5.414, A5.415-836	11.10	
* 日本経営者団体連盟と戦後の労務管理（1）		慶應義塾大学産業研究所	A4.137	11.10	

* 関東大震災時の朝鮮人虐殺とその後	山田昭次	創史社 (発売: 八月書館)	B6.293	11. 9
* 批判を持つ愛の深さ	岩織政美編著 永嶋暢子著作集刊行会	(発売: 北方春秋社)	A5.51294.	8
<hr/> 101. 生活・労働史 (日本) <hr/>				
* 八戸浦 “クジラ事件” と漁民	岩織政美著 田名部清一サポート	「八戸浦 “くじら事件” と漁民」刊行委員会	A5.528	11. 1
<hr/> 102. 生活・労働史 (外国・国際) <hr/>				
明治期における木製客車製造と外国人鉄道技術者の指導 (補遺)	堤 一郎	職業能力開発研究	29	11. 3
* スターリンの子供たち	オーウェン・マシューズ著 山崎博康訳	白水社	B6.345	11.11
<hr/> 106. 社会・労働政策史 (日本) <hr/>				
日帝敗戦以降の日雇労働者と寄せ場	松沢哲成	寄せ場	24	11. 5
<hr/> 108. 労働運動史 (日本) <hr/>				
特集 二村一夫『労働は神聖なり, 結合は勢力なり: 高野房太郎とその時代』を読む		社会政策	3-1	11. 6
労働運動史研究の蘇生に向けて (小松隆二) 労働史研究への示唆に関する覚書 (榎 一江) 外国 (ドイツ) 史の視角から読む高野房太郎のいき方と日本における労働組合運動の「はじめり」(栢田大知彦) 日本の同職組織と労働組合 (東條由紀彦) 高野房太郎研究と社会政策学会 (二村一夫)				
* 戦後史のなかの国鉄労使	升田嘉夫	明石書店	B6.491	11.10
* 九産大教職組の歩み		九州産業大学教職員組合	A4.251	11. 7
* 樋口篤三遺稿集 1~2	樋口篤三	同時代社	B6.293, B6.303	11. 7
<hr/> 110. 社会主義運動史 (日本) <hr/>				
吉野作造思想から戦後協同組合へ—断絶と復活 (12) (完)	今野 聡	社会運動	375	11. 6
<hr/> 111. 社会主義運動史 (外国・国際) <hr/>				
新しい社会主義の形成 バネズエラ・チャベスの挑戦	黒沢惟昭	科学的社会主義	159	11. 7
「秩序・規律・決意の中, キューバの社会主義は逆行不可である」 第六回党大会を終えて				
	富山栄子	科学的社会主義	159	11. 7
パリ・コミュニケーション一四〇年	今村 稔	科学的社会主義	159	11. 7
残しておきたい協同のことば (3)	鈴木 岳	生活協同組合研究	425	11. 6
<hr/> 112. 諸社会運動史 <hr/>				
広区域単営医療組合の存立形態と地域社会	川内淳史	大原社会問題研究所雑誌	630	11. 4
* 回想の全共闘運動	『置文21』編集同人編著	彩流社	A5.318	11.10
* 民商・全商連の60年 「民商・全商連の60年」編纂委員会編		全国商工団体連合会	A5.372	11.11
* 民商・全商連の60年 資料編 「民商・全商連の60年」編纂委員会編		全国商工団体連合会	A5.269	11.11
* 部落解放運動の歩み100項		部落解放・人権研究所 (発売: 解放出版社)	B5.118	11.12
* 在日韓国青年同盟の歴史	林 茂澤	新幹社	A5.343	11. 8